

令和6年1月19日（金）（R5第41号）

1年生が生活科で『昔遊び』を行いました。昔と言っても、それほど前ではなく、昭和の多くの子どもたちが当たり前のように遊んでいたものが中心です。当時ゲーム機などはほとんど無かったので、誰もが体験した遊びです。テレビゲームと言えば、私の小学生時代にブロック崩しが、中学生時代にインベーダーゲームが流行りました。懐かしい。

少し、いや、かなり話が逸れたので元に戻します。

1年生の『昔遊び名人』として、地域の皆様に来ていただきました。

私が控室である図書室へ行くと、20名もの地域の方たちがお座りになっていて、圧倒されてしまいました。なぜなら、人数は知らされておらず、かつ「7つの昔遊びがあるから7～10人くらいかな。」と勝手に思い込んでいたからです。年長者は90歳。とても深瀬としていて、90歳には見えません。もちろん皆さん、生き生きとした素敵な表情をしていました。私も年を重ねても、こうありたいものだと思います。

体育館に移動し、はじめの会を経て早速、昔遊びが始まりました。遊びは7種類です。

あやとり けん玉 こま はねつき お手玉 だるま落とし かるた

それぞれの遊びのコーナーに分かれ、名人に教わります。15分経ったら終了です。これを3回繰り返しました。つまり子どもたちは3つの昔遊びを体験したのです。

最初はできなかった1年生も、名人の丁寧な指導のおかげでみるみる上達しました。1年生のうれしそうな顔と名人たちの優しい笑顔が印象的です。

楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。終わりの会で1年生の代表が名人たちにお礼を言い、名人たちが退場するのを見送りました。司会やあいさつがとても上手になり、この1年間の成長を感じました。

令和元年度以来4年ぶりに地域の名人に来校いただき、「昔遊び」が開催できたことをうれしく思います。4年も空いているのに以前と変わらず、たくさんの地域の方に参加してい

ただきありがとうございました。来年もよろしくお願ひします。皆さん、お元気でいてください。私も、頑張ります。

保護者の皆様にもお手伝いいただきました。ありがとうございました。